

学校だより **明るく 元気に たくましく**

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

FAX 082-250-7102

令和3年3月8日発行

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



高等部1年生校内美化・農業グループによる花壇づくり。美しい花が咲きました。←

□ はじめに

例年猛威を振るうインフルエンザに代わり、年末から新型コロナウイルス第3波が猛威を振るい、日本のみならず世界中の人々を不安に陥れました。ようやく感染状況も落ち着き、感染者も大幅に減少し、広島県でも感染拡大防止集中対策が過日解除され、少しは暖かな日差しの中に春を感じられる幸福感も得られるようになりました。ただ、感染症対策については、本校でも継続して教職員全員が緊張感をもって、取り組んでまいります。御家庭におかれましても、御協力をよろしくお願いいたします。今年度も残すところわずかとなり、各学部・学年とも、進級、卒業に向けての取組を行っています。

高等部「3年生を送る会」、小学部「卒業おめでとう会」中学部「卒業生を送る会」を開催しましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、動画視聴形式となりました。在校生より卒業生へ心を込めたお祝いの歌や言葉のプレゼントが贈られました。



小学部「卒業おめでとう会」



高等部「3年生を送る会」



中学部「卒業生を送る会」

御卒業おめでとうございます。

□ 卒業おめでとうございます。

3月9日(火)には、高等部卒業証書授与式において、91名の生徒が本校から巣立ちます。また、3月16日(火)には中学部、18日(木)には小学部の卒業証書授与式において、中学部3年生30名、小学部6年生28名に卒業証書が授与されます。卒業は人生の大きな節目です。それぞれの学部で学んだことを大切に、児童生徒がお互いの成長を認め合い、励まし合いながら先へと進んでいくための契機となるよう取り組んでまいります。今回の授与式では新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で学校は最善の対応に努めますが、保護者の皆様にも御協力をいただきながら、卒業生を心から祝福したいと思えます。

□ 生徒会役員選挙

生徒会長に1名、副会長に1名の生徒が立候補して生徒会役員選挙が行われました。1月6日(水)に投票が行われ、生徒会長には高等部第2学年2組の山田 龍輝君が、副会長には高等部第1学年5組の石井 彰君が選ばれました。1年間、生徒会のリーダーとして児童生徒を引っ張り、学校の代表として様々な行事に参加することになります。

高等部の生徒の中には実際に選挙権を有する生徒も多くいます。今回の生徒会選挙も立候補者は12月2日の公示、告示を受け、立候補受付と選挙運動を行い、有権者にはお知らせはがきの受取、期日前投票を含めた投票まで、実際の選挙実施方法と同じ手順で行い、事前学習・事後学習でも、生徒の実態に応じて政治や選挙の仕組み、実際の選挙で注意しなければならないこと等について学習を深めました。



実際の投票所の様子です。



自分で決めて投票します。



新生徒会長 山田 龍輝君



新副会長 石井 彰君

□ 高等部入学者選考と小・中学部入学調査

2月2日(火)に、高等部普通科の入学者選考を、2月3日(水)に、高等部普通科職業コースの入学者選考を実施しました。普通科58名、職業コース20名、計78名が受検しました。受検者は、皆、真剣に受検に取り組んでいました。本校生も日頃の学習成果を発揮しようと、受検という独特の緊張感の中、一生懸命取り組んでいました。合格者数は、職業コース16名、普通科65名で、2月12日(金)に、合格発表を行いました。3月23日(火)には、本校高等部入学者への説明会を実施します。また、2月16日(火)、17日(水)に、小・中学部入学調査を実施しました。また別日程として24日(水)にも、再入学調査を実施しました。児童生徒の活動の様子や保護者の方との面談から、児童生徒の実態把握をするとともに、医療的ケア、食物アレルギーに関する事項、給食の食形態等について、保護者の方から配慮事項をお聞きしました。後日調査を行う幼児児童を加えて、現在のところ、小学部は42名、中学も本校小学部からの進学者を含め、42名の新入生を迎えます。

高等部の入学式は4月8日(木)、小・中学部の入学式は4月9日(金)です。本校を選んでいただいた幼児児童生徒、保護者の皆様の期待に応えられるよう、更なる教育内容の充実に努めてまいります。

□ 学校協力者会議と「南校舎」竣工式

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による懸念により開催が危ぶまれておりましたが、2月25日(木)に第3回学校協力者会議を無事開催することができました。今回は、11名の学校協力者会議委員の皆様に出席していただきました。

校長より学校の現状や令和2年度学校経営計画最終評価について資料を基に説明しました。委員の皆様から、いじめの現状、成果指標の達成度、令和6年度の増築校舎に伴う構想等について質問があり、全員で真剣に協議しました。皆様は、本校のそれぞれの取組に対して、高く評価していただきました。また、増築についても話が及び、地域の中心としての意識を高くもち、頑張っしてほしいという励ましもいただきました。来年度より学校運営協議会制度へと移行し、さらに地域の皆様との関係を密にしてまいります。

その後、学校協力者会議の皆様にも御出席いただき、グラウンド南側に完成した「南校舎」の竣工式を行いました。工事を担当していただきました、大和リース株式会社より、広島支店支店長 田中 徳明 様、同企画建築第二営業所 所長 平原 孝也 様、同企画建築第二営業所 係長 田中 伸生 様、同工事部 工事二課 課長 川口 道成 様、同工事部 工事二課 川原 洋介 様を御招きし、広島市教育委員会 特別支援教育課 課長 山領 勲 様、同指導主事 酒井 敏郎 様、広島市教育委員会 同施設課 主事 土肥 新平 様、技師 三崎 百華 様にも御出席いただき、南校舎前で盛大に校舎の完成を祝いました。御出席いただきました皆様、ありがとうございました。



完成した南校舎



竣工式でのテープカット



南校舎の前で
学校協力者会議委員の皆様

□ 2本のオリーブの木

正門に向かう学校敷地入口に、オリーブの木が2本植えてあることを御存じですか?平成31年3月10日に、江田島市から本校に寄贈していただきました。贈呈式や昨年度のオリーブ摘み取りには今年度の高等部3年生が参加しました。3月1日(月)江田島市よりオリーブの樹木の手入れに来ていただきました。日当たりもよく、順調に育っているとのことでした。枝の伐採と肥料をまいていただき、ますます元気になったようです。来年度の収穫が楽しみです。

オリーブの木の寿命は千年とも二千年とも言われ、花言葉は「平和・安らぎ・知恵・勝利」です。葉は冠にして様々なスポーツ大会の優勝者に贈られています。このオリーブの植樹に携わった高等部第3学年の皆さんの旅立ちを祝福し、同窓会等で学校に立ち寄ることがあるときには、この2本のオリーブの木が皆さんをお迎えしてくれることと思います。



岬の広場にあるオリーブの木
こちらも手入れしていただきました。←

2種類のオリーブ ミッションとネパティブロンコ